

小学校新入學の用意

堀 七 藏

人。

いよ／＼四月一日から御入學でおめでたう。そこでお子様が喜んで小學校に通學せられるやう母親としている／＼の用意が必要あります。何はおいても子供さんが喜び勇んで學校に行くやうにせねばなりません。多くの子供達は大喜びで小學校に行くのですが、時には學校に行くことがいやになるものがあります。

また學校で大便所に行かないやう、朝家を出る前に用を足させる良い習慣をつけることも大切です。お腹の工合が悪くて學校でしくじるとか、いふことがあると、きまが悪くなり自然學校がいやになることもあります。

通學に、乗物などを使はねばならぬときはそれに慣れさせること、また通學の道を豫めおぼえさせて置くこともよいことです。途中で道草をくはないやうに続けることも肝要です。

○椋鳥の夢

（富山房発行 金八拾錢）

登校時間に一寸遅刻したので、先生から「どうしましたか」と尋ねられただけで學校に行くことがいやになるといふこともあります。また持ち物が他とちがつてゐてお友達に笑はれたので、學校に行くことがいやになる場合もあります。それで學校には遅刻しないやう朝早く起きて、とを禁じねばなりません。それで夜は早く寝かせてよく安眠させねばなりません。

文部省推薦圖書から

○小さな船長さん

横山隆一著

（東京・大阪朝日新聞社發行 金九拾錢）

すぐれた繪。美しい色彩。それが皆文章と一緒にあって、全卷に明るさと温かさとを溢れさせてゐます。二、三年生には自分で読むによく、幼児にはお母さんがいつしょに、貰々の繪を見ながら、ゆづり讀んで上げるにいゝ本です。著者は評判の「フクチヤン」の横山氏です。

（濱田廣介著）

富山房百科文庫の一つで、推薦せられたのも昨年ですが、是非おすゝめしたい本です。著者の創作の幼児向きの美しい童話が、百四十餘篇輯められてゐます。それもお母さんが幼児に読んで上げるにいゝ本です。著者が有名な童話作家であることは、更めて御紹介する迄もありません。